

第2学年 社会科 学習案内

1. 学習目標

- (1) 社会科の基礎的な知識や技能を身につけ、自分で課題を解決することができる。
- (2) 様々な資料を活用して、自分の考えをまとめ、わかりやすく表現することができる。
- (3) 授業のテーマに対して、自分の意見を持ち、それをノート等に記述し、又は発言の中で表現することができる。

2. 学習計画

学期	月	学習内容	テスト計画
1 学 期	4	【日本のさまざまな地域】	
	5	・日本の地域的特色と地域区分 ・地域調査の手法	
	6	【近世の日本】 ・ヨーロッパ人との出会いと全国統一	第1回到達度テスト
	7	・江戸幕府の成立と対外政策	
2 学 期	8	・産業の発達と幕府政治の動き	
	9		確認テスト
	10	【日本の諸地域】	第2回到達度テスト
	11	・九州地方 ・中国・四国地方 ・近畿地方	第3回到達度テスト
	12	・中部地方 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方	
3 学 期	1	【地域の在り方】	確認テスト
	2	【開国と近代国家の歩み】	第4回到達度テスト
	3	・欧米における近代化の進展 ・欧米の進出と日本の開国 ・明治維新 ・日清・日露戦争と近代産業	

3. 評価の観点・方法

評価の観点	評価方法
知識・技能	到達度テスト・確認テスト・小テスト・ノートの記述
思考・判断・表現	到達度テスト・確認テスト・小テスト・ノートの記述・レポート
主体的に学習に取り組む態度	確認テスト・小テスト・ノートの記述・レポート・振り返りシート・授業準備・発言・提出物など

4. 学習方法・流れ

- ・『課題の提示・把握（個人） ⇒ 資料をもとに課題の解決（個人・ペア・グループ活動） ⇒ まとめ・字振り返り（個人）』のサイクルで学習を展開する。

授業後には、ワークを解いたり、ノートを見返したりするなどして必ず復習を行う。歴史的分野においては「全体的な流れ」、地理的分野においては「因果関係」などを意識しながら理解していくようにする。